

上下水道事業の適正な負担水準について

第4回 加賀市上下水道事業経営検討委員会

加賀市上下水道部

目次

- 1 | 水道事業の適正な負担水準
- 2 | 下水道事業の適正な負担水準

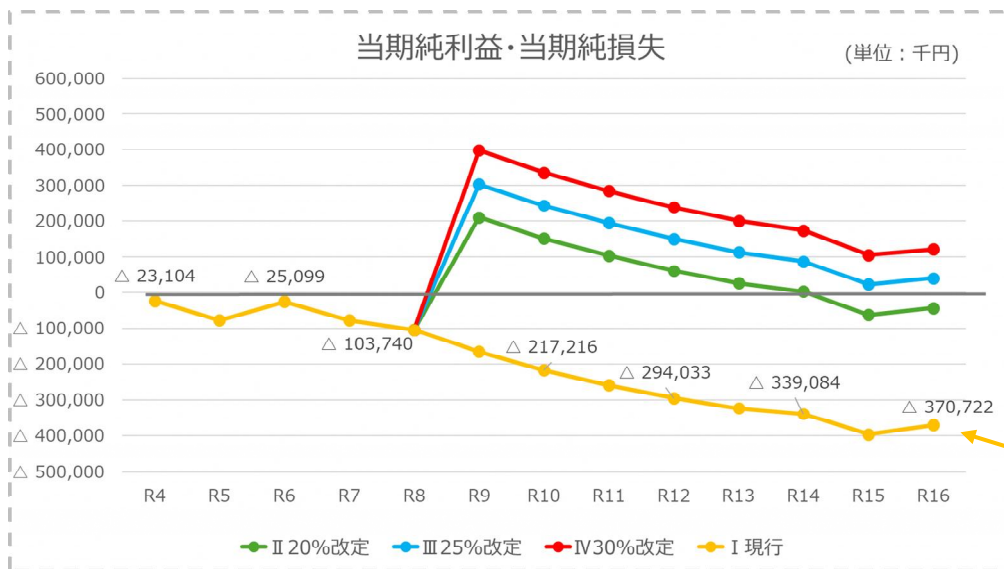
1. 水道事業の適正な負担水準

水道事業のシミュレーション

- 今回の経営戦略策定では、次のような料金改定率パターンでのシミュレーションを行いました。

	料金改定率	作成方針
パターンⅠ	—	・現行の料金体系で作成
パターンⅡ	20%	・R16年度に、現行の料金回収率96.0%以上を維持する ・当年度純損失を少額とし、現行の利益剰余金額を維持する
パターンⅢ	25%	・R16年度に、料金回収率100.0%以上を維持する ・毎年度純利益を確保する
パターンⅣ	30%	・R16年度に、料金回収率104.0%以上を維持する ・毎年度純利益を確保し、利益剰余金の増額にて将来の更新投資などに備える

当期純利益（又は純損失）



料金改定率(原価計算より)

25%改定
30%改定

以上のパターンにおいては R9～R16に利益が発生する見込みです。

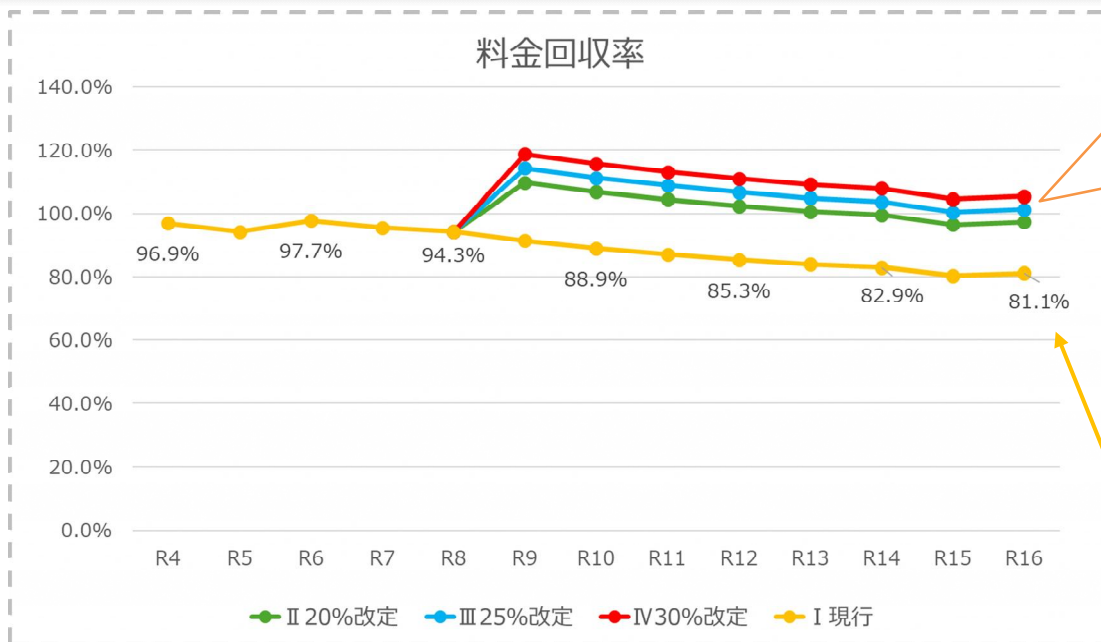
毎年度当期純損失が発生
→パターン I (現行)では R15以降繰越欠損金が生じる見込み

(単位：千円)

当期純利益	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	△ 23,104	△ 76,928	△ 25,099	△ 76,665	△ 103,740	△ 165,565	△ 217,216	△ 258,100	△ 294,033	△ 322,597	△ 339,084	△ 396,407	△ 370,722
II 20%改定						209,802	151,499	103,976	61,360	26,021	2,734	△ 61,402	△ 42,529
III 25%改定						303,644	243,678	194,495	150,208	113,176	88,189	22,350	39,519
IV 30%改定						397,486	335,857	285,014	239,056	200,331	173,643	106,101	121,567

繰越欠損金	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	2,028,850	1,951,921	1,926,823	1,850,158	1,746,316	1,580,751	1,363,535	1,105,435	811,402	488,806	149,722	△ 246,685	△ 617,406
II 20%改定						1,956,118	2,107,618	2,211,594	2,272,954	2,298,975	2,301,709	2,240,308	2,197,778
III 25%改定						2,049,960	2,293,638	2,488,134	2,638,342	2,751,518	2,839,706	2,862,056	2,901,575
IV 30%改定						2,143,802	2,479,659	2,764,673	3,003,729	3,204,060	3,377,703	3,483,804	3,605,371

料金回収率



料金改定率(原価計算より)

25%改定
30%改定

以上のパターンにおいては
R9~R16に料金改定率
100.0%上回る見込みです。

パターン I (現行)
R16で81.1%と減少傾向にある

(単位：%)

料金回収率	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	96.9%	94.2%	97.7%	95.5%	94.3%	91.3%	88.9%	87.0%	85.3%	83.9%	82.9%	80.4%	81.1%
II 20%改定						109.6%	106.7%	104.4%	102.3%	100.7%	99.5%	96.5%	97.3%
III 25%改定						114.2%	111.2%	108.7%	106.6%	104.8%	103.7%	100.5%	101.3%
IV 30%改定						118.7%	115.6%	113.1%	110.9%	109.0%	107.8%	104.5%	105.4%

2. 下水道事業の適正な負担水準

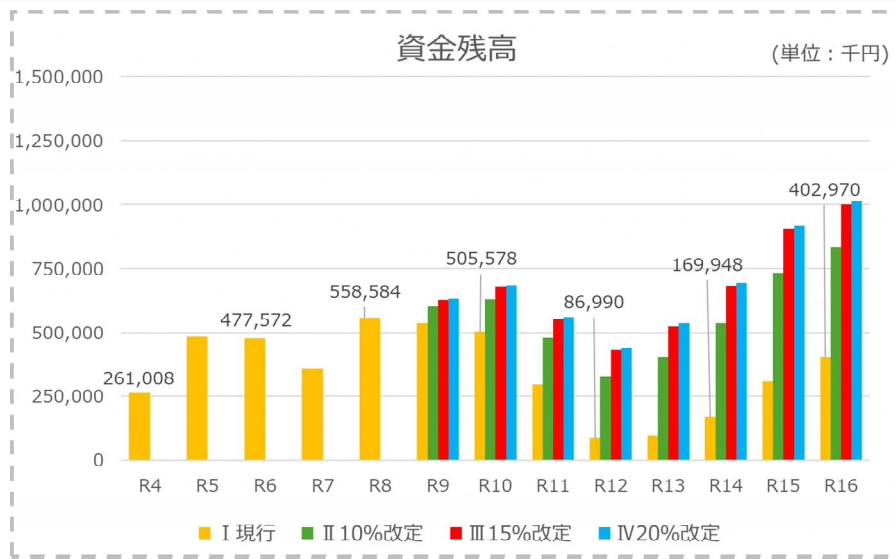
下水道事業のシミュレーション

- 今回の経営戦略策定では、次のような料金改定率パターンでのシミュレーションを行いました。
- 下水道事業は、慢性的な資金(内部留保資金)不足を補うために水道事業会計から多額の借入を行っております。本来であれば、「公営企業」として使用者からの使用料収入に基づく事業運営が求められております。

国が求める使用料単価は**150円/m³**以上

	使用料改定率	作成方針
パターンⅠ	—	現行の使用料体系で資金が確保できるよう作成(最低限の水道事業からの借入金で調整)。
パターンⅡ	10.0%	毎年当期純利益を1.1億程度確保し、使用料単価が過少な144.6円/m ³ となるパターン
パターンⅢ	15.0%	毎年当期純利益を1.4億程度確保し、使用料単価が適正な151.1円/m ³ となるパターン
パターンⅣ	20.0%	毎年当期純利益を1.4億程度確保し、使用料単価が過大な157.7円/m ³ となるパターン

資金残高

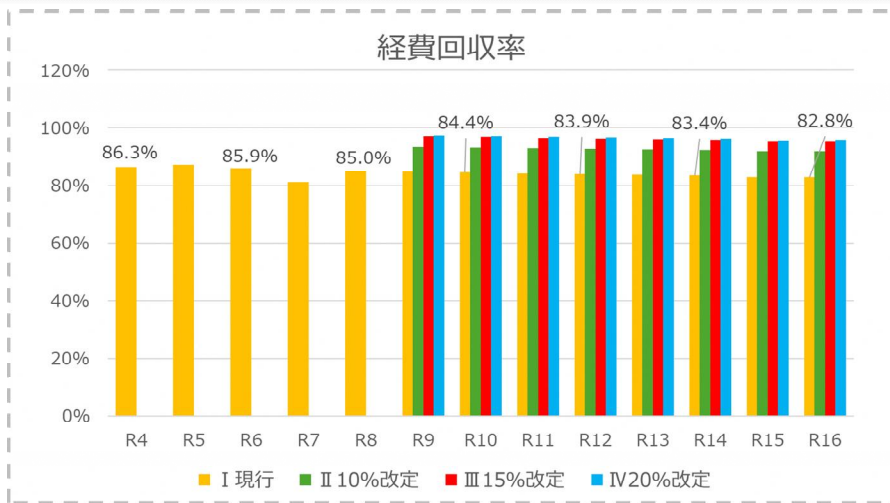


(単位：千円)

資金残高	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	261,008	483,967	477,572	358,249	558,584	536,356	505,578	295,719	86,990	99,163	169,948	307,334	402,970
II 10%改定						600,817	629,261	479,177	330,762	403,778	535,925	735,231	831,371
III 15%改定						627,408	679,659	553,420	428,883	525,801	681,869	905,107	1,001,264
IV 20%改定						631,685	685,375	560,558	437,423	535,727	693,164	917,724	1,013,897

資金残高として、今後の更新計画(電気機械設備等)及び自然災害復旧額の確保等という視点において、最低額として使用料収入2年分は住民インフラ整備資金として手元に置いておくことが適当と考えます。その上で、収支均衡を目指すことが重要です。

経費回収率



R16年度・・・
 I 現行 = 82.8%
 II 10%改定 = 91.9%
 III 15%改定 = 95.5%
 IV 20%改定 = 95.8%

国補助金の交付要件にも
 なっていることから、
 経費回収率の改善が必要

(重点配分項目)※R7以降
 ・使用料単価 150円/㎡以上
 ・経費回収率 80%以上

経費回収率	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	86.3%	87.2%	85.9%	81.1%	85.0%	84.7%	84.4%	84.2%	83.9%	83.6%	83.4%	82.8%	82.8%
II 10%改定						93.5%	93.3%	93.1%	92.8%	92.6%	92.4%	91.9%	91.9%
III 15%改定						97.1%	96.9%	96.6%	96.4%	96.2%	95.9%	95.4%	95.5%
IV 20%改定						97.4%	97.2%	97.0%	96.7%	96.5%	96.3%	95.8%	95.8%

(単位: 円/m)

使用料単価	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	131.5	131.8	132.0	132.7	131.1	131.0	130.9	130.8	130.7	130.6	130.5	130.3	130.2
II 10%改定						144.6	144.6	144.6	144.6	144.6	144.6	144.6	144.6
III 15%改定						151.2	151.2	151.2	151.2	151.2	151.1	151.1	151.1
IV 20%改定						157.7	157.7	157.7	157.7	157.7	157.7	157.7	157.7

(単位: 円/m)

汚水処理原価	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I 現行	152.4	151.2	153.7	163.7	154.3	154.6	155.0	155.4	155.7	156.1	156.5	157.4	157.3
II 10%改定						154.6	155.0	155.4	155.7	156.1	156.5	157.4	157.3
III 15%改定						155.7	156.1	156.4	156.8	157.2	157.5	158.4	158.3
IV 20%改定						161.9	162.3	162.7	163.0	163.4	163.8	164.7	164.6